

添付資料1. 事業内容、事業の効果に関する写真



ナムタン小学校の教室建設予定地を整備する住民(ハザン省ホアンスフィ郡)。もともとあった教室を取り壊し、安全な学校を作るため、山を切り崩して土地を拡張している。近隣コミュニティの住民も協力して、朝8時から夜6時までボランティアで働く



崖沿いに作られた仮設教室で学ぶ、ナムタン小学校の子どもたち。担任のグエット先生(36歳)は、「この学校は貧困家庭の子どもが多く、衣服も足りず、食事も十分ではないため、学校を休みがちです。新しい教室ができて、子どもたちが喜んで学校に通う日を心待ちにしています」と語る



ランシ小学校の教室・トイレ建設に向けて、設計図の見直しなどを行う人民委員会とプラン職員(クアンガイ省バトゥ郡)。建設は、8月の完成を予定している



2014年2月に実施した、子どもにやさしい教室環境トレーニング(ハノイ)。子どもたちの図書利用を促進するため、図書コーナーの設置や図書活動の実施について学び、活動計画を立てた



2014年2月には、日本人教育専門家がハザン省の対象校を訪問し、現場の教師の直接指導を実施(ハザン省シンマン郡)。授業を観察して、児童の学びや授業の構成などについてメモを取る教師たち



2014年4月に行われた、教師間の学びあいトレーニングの公開授業の様子(クアンビン省ミンホア郡)。各種の教師トレーニングで促進してきた、ペア学習が授業に取り入れられている



コアチームの一人、トゥアン副校長(ハザン省シンマン郡)。教師間の学びあいトレーニングへの参加を通して、「教師の考え方や態度が向上し、子ども一人ひとりの学びに注目するようになった。意見交換も活発になり、建設的な意見が増えた」と語る



教員アシスタントとして、子どもたちの学びをサポートする19歳のリン(右端)(ハザン省シンマン郡)。特にベトナム語の習得に困難を抱えるハモン族の子どもたちに、現地語で授業を説明する。このクラスに通うバン(6歳)は、「リンがいるから、授業が分かりやすい」と言う